

2010 年度 学生生活実態調査報告書



岐阜大学
大学教育委員会

学生生活実態調査報告書の作成にあたって

2010年度岐阜大学学生生活実態調査のアンケート結果をここに報告致します。前回の調査は2006年度でしたので、4年ぶりの調査となります。今回の調査は4月に実施しており、新入生には大学生活に関する十分な意見を反映できていないかもしれません。7300名あまりの本学学生の65%の学生から回答を得ており、前回の調査の回収率32%に比べるとはるかに信頼のできる調査になったと思います。

学部生の岐阜大学の志望理由としては、国立大学であることが第一に挙げられています。希望する学部・学科の存在も重要で、地元の大学であることが第三の理由になっており、60%の学生が自宅通学であることはこのことを裏付けているようです。半数の学生がアルバイトをしています。特に生活がたいへん苦しいと答えた学生は学部生で7%、院生で10%に留まっています。また、半数の学生がサークルに参加しており、勉学を第一に置いた生活をしている学部生は41%、院生では65%にのびります。工学部では40%の学生が進学志向であり、勉学に対する興味・意欲の高いことを反映していると期待されます。所属学部・学科に対して65%の学生は概ね満足しており、医学部、応用生物科学部、教育学部で比較的高いポイントを示しました。授業に対する満足度は、不満足 of 授業が多いわけではありませんが、満足する授業が多い～やや多いとするものが40%に満たず、どちらともいえないとするものや無回答が多く残念です。

これらの調査結果には、キャンパスライフを豊かにするための重要な示唆が含まれていると思われます。教職員の皆様には今後の学生支援への取組みの参考にしていただけるとありがたいと思います。

最後になりますが、今回の実態調査にあたって、大変ご多忙の中貴重な時間を割いて担当いただいた学生生活実態調査WGの皆様、アンケートに協力いただいた学生諸君に、心より感謝の意を表します。

2010年10月

理事(教学担当)・副学長 岡野幸雄

目次

A. 回収率と学生の所属	1
B. 通学と住居	2
C. 収入と支出	4
D. 学生生活	6
E. 修学状況（学部生）	8
E. 修学状況（院生）	11
F. 課外活動等	14
G. 進路と就職	16
2010 年度学生生活実態調査 質問項目・集計結果	17

グラフ中の略記の意味は以下の通り

全学：学部生と大学院生を合わせた全ての学生（回答数 4769/在籍数 7363）

教育：教育学部の学生（回答数 844/在籍数 1078）

地域：地域科学部の学生（回答数 318/在籍数 460）

医学：医学部の学生（回答数 509/在籍数 889）

工学：工学部の学生（回答数 1774/在籍数 2477）

応生：応用生物科学部の学生（回答数 537/在籍数 885）

院生：大学院博士前期課程と博士後期課程を合わせた全ての院生（回答数 788/在籍数 1565）

E. 修学状況（院生）においては以下の通り

全体：大学院博士前期課程と博士後期課程を合わせた全ての院生（回答数 788/在籍数 1565）

教育：教育学研究科の院生（回答数 54/在籍数 152）

地域：地域科学研究科の院生（回答数 25/在籍数 45）

医学：医学系研究科の院生（回答数 114/在籍数 280）

工学：工学研究科の院生（回答数 461/在籍数 748）

応生：応用生物科学研究科と農学研究科を合わせた院生（回答数 84/在籍数 198）

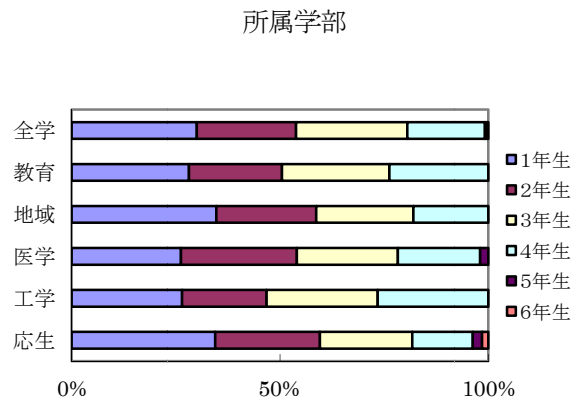
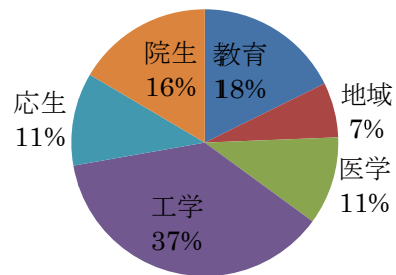
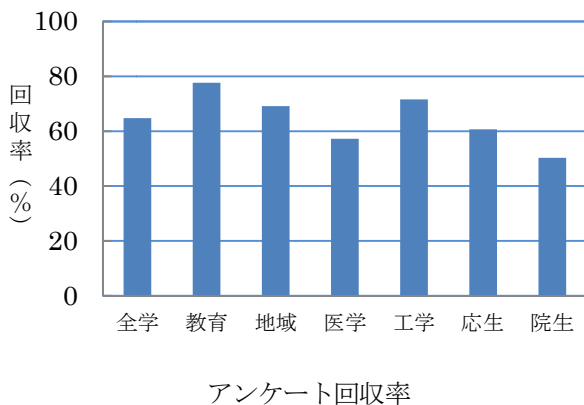
連合：連合農学・連合獣医学・連合創薬医療情報研究科を合わせた院生（回答数 50/在籍数 142）

A 回収率と学生の所属

高い回収率 バランスのとれた所属構成

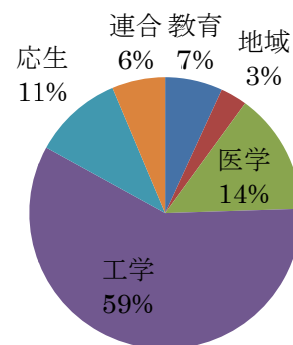
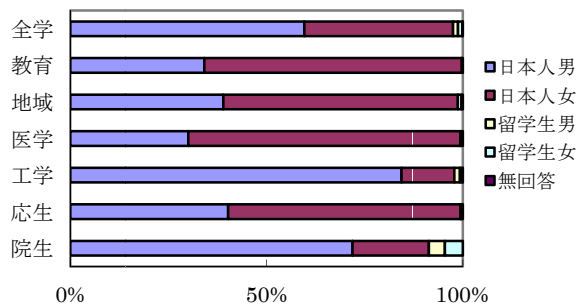
(1) 回収率

全体の回収率 64.8% (回答数 4769/在籍数 7363), 学部での回収率 68.9% (回答数 3994/在籍数 5798) は, 全国の大学の学生生活調査アンケートに比べてかなり高い値です. しかも, 本アンケートは, 本学の全学部生および院生を対象としたものであり, それを考慮すると極めて高い回収率といえます. ここに, あらためて協力いただいた学生諸君に感謝の意を表します.



(2) 所属

アンケートに回答した学生の「国籍・性別」「所属学部」「学部生の学年」「所属研究科」別の内訳を示します. 各項目ともに, 母体となる学生数からして, 特に偏りのないデータが得られていると考えられます.



B 通学と住居

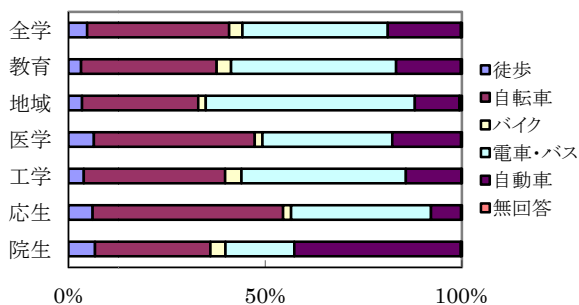
60%が自宅生

約50%が1時間以上の通学時間、中には2時間以上も

(1) 通学方法：大学院生の自動車通学が顕著

「主な通学方法はどれですか」との問いに対する回答を見ると、大学全体では、自転車が 36.1%、電車・バスが 36.9%となり同程度である。これら二つをあわせると 70%以上を占める。また、自動車通学は 18.6%、徒歩通学およびバイク通学は 4.7%および 3.4%である。自動車通学は 3 番目に多い通学方法である。大学構内の駐車場の混雑具合とは裏腹に、意外と少ない。

各学部および大学院について見ると、以下のような傾向がある。応用生物科学部の学生は自転車通学が約 5 割を占めることが目を引くが、大勢は大学全体と同じような傾向である。これに対して、大学院生の場合は 42.3%が自動車通学と回答し、最も多い通学手段となっている。これは学部生とは大きく異なる傾向である。学内駐車許可証が学部 4 年生以上にのみ発行されていること、院生の場合は研究で夜遅くなることが多く、公共交通機関が少ない時間帯になってしまう、あるいは防犯対策などの理由から自動車通学の割合が多いと考えられる。

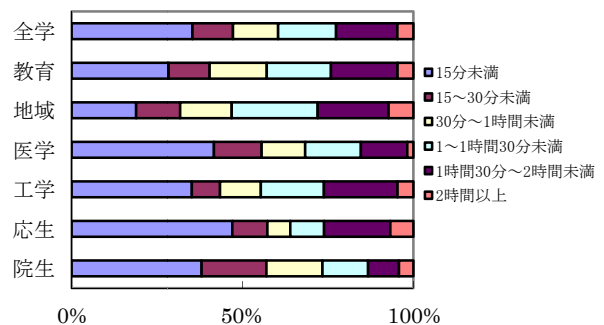


(2) 通学時間：約 6 割が通学時間 1 時間未満、少数ながら 2 時間以上も

「通学時間はどれくらいですか」との問いに対する回答を見ると、大学全体で 3 割以上の学生が 15 分未満と答えている。1 時間未満までとの回答までを含める

と 6 割以上になる。このように、通学時間が極端に長くはない学生が過半数を占めてはいるものの、2 時間以上かけて通学する学生も 5%程度存在している。

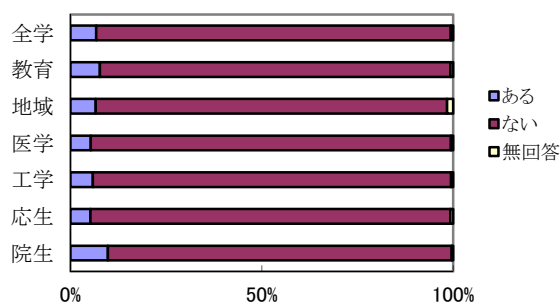
各学部および大学院について見ると、応用生物科学部と医学部では 4 割以上の学部生が 15 分未満の通学時間であり、大学院生の場合も 15 分未満の通学時間が 4 割弱を占める。これに対して、教育学部、地域科学部、工学部では、通学に 1 時間以上 2 時間未満を費やす学部生が 4 割あり、かなりの割合を占める。通学時間が 15 分未満の学生が多いことは、以下に示す下宿生が多いことに対応している。逆に、通学時間が長いことは自宅生が多い学部となっている。



(3) 交通事故：大学院生の 1 割弱が交通事故を経験

「通学中に交通事故にあった、または、起こしたことがありますか」との問いに対しては、大学全体の 92.6%の学生は、ないと回答している。一見すると多くの学生は交通事故とは無縁のように思われる。しかし、あると答えた学生の詳細を見ると、大学院生の 1 割弱が交通事故を経験していることに気付かされる。先に見たように、大学院生の 4 割強が自動車通学していることと考えあわせると、自動車の利用が交通事故に遭遇する可能性を高めているのではないだろうか。教育学部学生も交通事故の経験がやや高いとの結果が

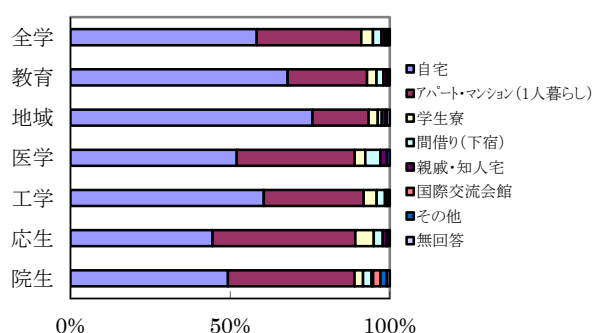
出ているので、追跡調査をしてその理由を調べる必要があろう。



(4) 住居：約6割が自宅生，アパート・マンション住まいは約3割

「あなたの住居はどれですか」との問いに対しては、大学全体の 58.3%の学生が自宅と回答している。自宅生が過半数を上回るというのが、岐阜大学の顕著な特徴である。自宅に次いで多いのが、アパート・マンションで 32.7%である。学生寮および間借り（下宿）は、それぞれ 3.7%および 2.7%と極く少数であった。

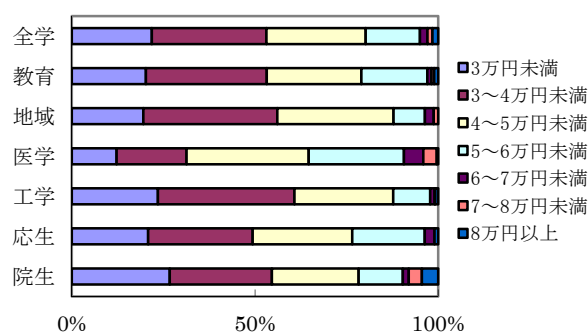
各学部および大学院の状況を見ると、地域科学部で自宅生の割合が高く 75.8%を占めている。次いで教育学部の 68.0%，工学部の 60.5%となり、この傾向は先に見た通学時間の場合と似ている。すなわち、教育学部、地域科学部、工学部の学部生グループと、大学院生、応用生物科学部、医学部の学部生グループに分かれていることが見て取れる。学生達の専門的な学業内容と何らかの関係があると思われる。



(5) 家賃：自宅外生の8割が家賃5万円まで

住居に関する質問で自宅以外を選んだ学生に対して、さらに「1ヶ月の家賃はいくらですか」と質問したところ、全体の 21.8%が 3 万円未満、31.3%が 3 万円以上 4 万円未満、27.1%が 4 万円以上 5 万円未満と回答している。5 万円までの家賃を払っている学生は 8 割以上を占める。その中でも過半数の学生が払っている

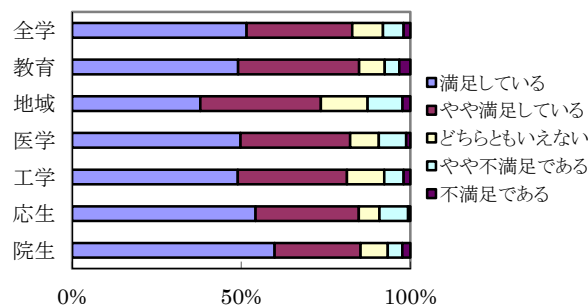
家賃は、3 万円以上 5 万円未満の範囲にある。これは各学部および大学院について見た場合も同様の傾向である。



(6) 満足度：ほとんどの自宅外生は住居に満足

住居に関する質問で自宅以外を選んだ学生に対して、さらに「現在の住居に満足していますか」と質問したところ、満足している・やや満足していると回答したものは、全体の 82.9%を占めた。どちらともいえないと回答したものまで含めると、全体の 92.0%にのぼる。学生達は、現在の住居にそれなりに満足していることがわかる。

自宅以外の住居の学生達は、各自の希望に応じて住居を選択するため、自ずと満足度が高くなるとと思われる。（つまり、不満な場合は他へ転居する。）



(7) 不満の理由：狭さに不満

自宅外住居の満足度について、「やや不満足である(127人)」もしくは「不満足である(41人)」を選択した学生に対して、その理由を複数回答可で尋ねたところ、ほとんどの学生(159人)は「狭い」ことを挙げ、「家賃が高い」「通学に不便」「日常生活に不便」「まわりの環境がよくない」がそれぞれ 100 人前後、「その他」を選んだ学生は 98 人である。自宅外の住居に関する不満の理由は、狭さに対するもの以外については、学生によって様々と思われる。

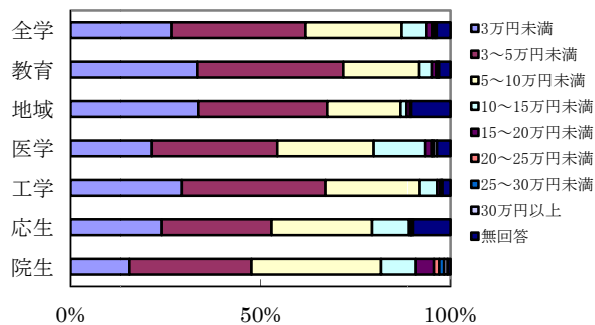
C 収入と支出

半数以上がアルバイト学生

アルバイトは、家庭教師が1位、コンビニが2位

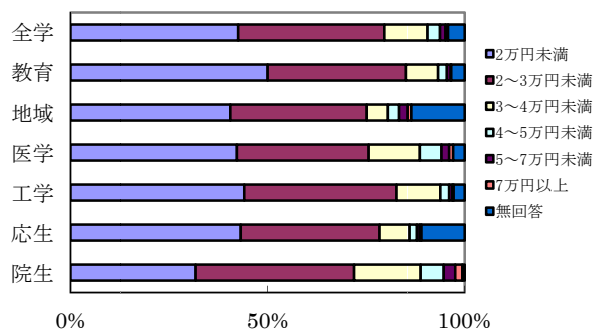
(1) 1ヶ月の平均必要経費

全学部とも3～5万円未満が最も多く、次いで3万円未満、5～10万円未満と続いている。全体では3～5万円未満が35.2%と最多で、次いで3万円未満が26.6%、5～10万円未満が25.3%である。一方、院生では、5～10万円未満が34.1%と最も多く、次いで3～5万円未満、3万円未満の順である。



(2) 1ヶ月の平均食費

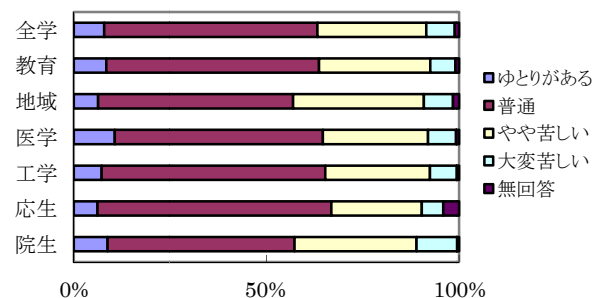
収入のうち食費にどれだけかけているかを見ると、全学部とも2万円未満が最も多く、次いで2～3万円未満と続いている。全体では2万円未満が42.6%と最多で、次いで2～3万円未満の37.0%である。院生では2～3万円未満が40.2%と最多で2万円未満は2番目となっている。



1ヶ月の必要経費および食費に対する回答から、院生は学部生に比べて、食費が多いことが必要経費を押し上げているものと考えられる。

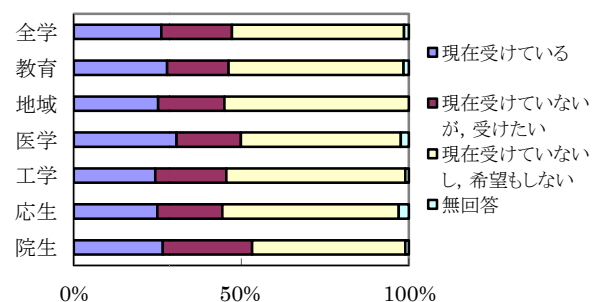
(3) 現在の経済状況

全体では50%以上が普通と回答しているが、院生は普通が48.5%と5割を割り込んでいる。学部別で見ると応用生物科学部が60.7%と最高で、最低は地域科学部の50.6%である。全体では7.4%が大変苦しいと回答しているが、院生は10.5%と1割を超えている。



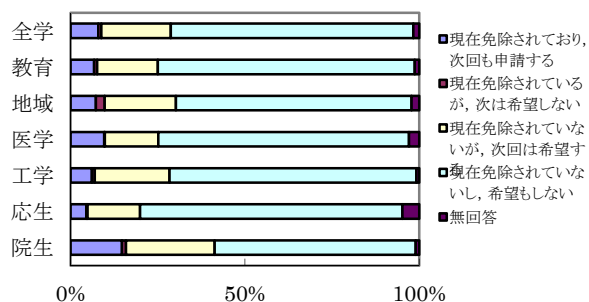
(4) 奨学金を受けていますか

全体で26.1%、院生の26.6%が現在受けており、現在受けていないが受けたいを合わせると全体で47.2%、院生だけでは53.3%で院生の希望割合が多い。奨学金を現在受けている学生を学部別で見ると、医学部が最も多く30.6%、最低は工学部の24.3%である。



(5) 授業料免除を希望しますか

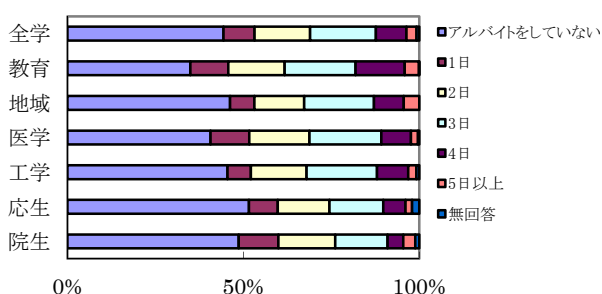
現在免除されており次回も申請するは、全体で 7.9% である。学部別では、医学部が 9.6% と最も高く、応用生物科学部が 4.5% と最も低い。一方、院生は約 2 倍の 14.7% が免除されている。



経済状況、奨学金および授業料免除に対する回答から、院生は学部生に比べ勉学のための資金が不足していることが考えられる。

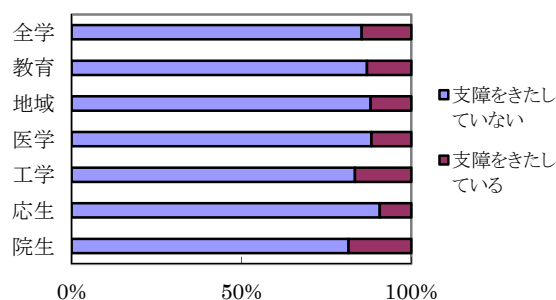
(6) アルバイト状況

全体で 50% 以上がアルバイトをしており、週 3 回が 18.7% と最も多く、次いで 2 回が 15.8% である。学部別で見ると、アルバイトをしていない学生は応用生物科学部のみ 51.6% とわずかに半数を超え、その他の学部ではアルバイトをしていない学生は半数以下である。その割合が最低なのは教育学部で 35.0% である。一方、院生は週 2 回が最多で 16.1%、3 回がそれに続き 14.9% である。



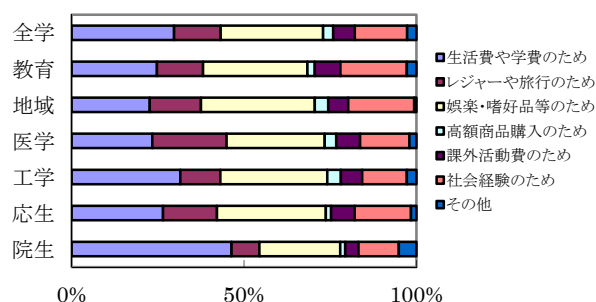
(7) アルバイトのよる勉学への支障

アルバイトにより勉学に支障をきたしていると回答した学生は、工学部で 9.0% と最高で、教育学部 8.6%、医学部 6.9%、地域科学部 6.3%、最低は応用生物科学部の 4.3% である。院生は 9.5% と多少高いが、全体で 8.1% であり、あまりアルバイトが勉学の妨げになっていないようである。



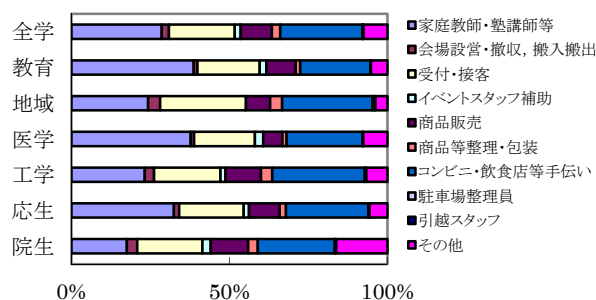
(8) アルバイトの主な目的

何のためにアルバイトをするのかとの質問に、生活費や学費のためと娯楽・嗜好品等のためとの回答がいずれも 29.7% と同数である。院生では、生活費や学費のためが 46.4% と多く、娯楽・嗜好品等のためが 23.5% である。レジャーや旅行のためとした回答は、全体で 13.5% であるのに対し、院生だけでは 8.1% と 1 割を割り込んでいる。学部生に比べ院生は生活に余裕がないことがわかる。



(9) アルバイトの種類

どのようなアルバイトをしているのかとの質問に対する回答は、家庭教師が 28.6% と最も多く、次いでコンビニ・飲食店等手伝い 26.0%、3 番目が受付・接客 20.8% である。院生だけでは、コンビニ・飲食店等手伝い 24.3%、受付・接客 20.6%、家庭教師 17.5% の順となる。意外にも院生は学部生に比べ家庭教師が少ない。



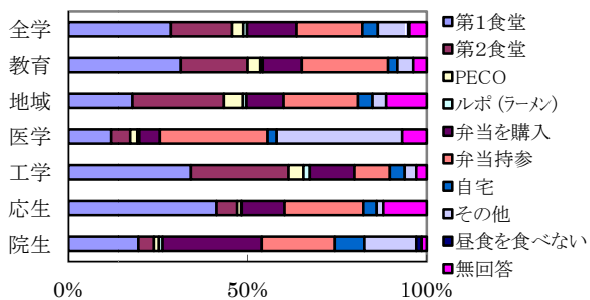
D 学生生活

7%の学生が迷惑行為を経験

いたずら電話がトップ、セクハラ15件、アカハラ24件

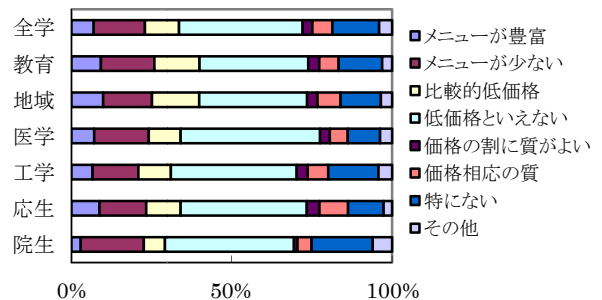
(1) 昼食は主にどこを利用していますか

全体では、第1食堂が28.6%、弁当持参が18.3%、第2食堂が17%、弁当を購入が13.8%と続くが、学部毎にその割合は異なっている。教育学部では弁当持参が、地域科学部では第2食堂が多く、医学部では弁当持参とその他が目立つ。工学部では第2食堂が多く、応用生物科学部では第1食堂が多く第2食堂は少ない。これらから、食堂までの距離が昼食場所を決める大きな要因となっていること、女子学生の割合に比例して弁当持参が多いといえそうである。また、大学院生は弁当を購入と弁当持参で約半数を占めている。人数の多い工学研究科の意見が強く反映されているとは思われるが、決まった昼食時間を取りにくい、少しでも研究に割ける時間を確保したいことの表れかもしれない。



(2) 学生食堂について感じていること

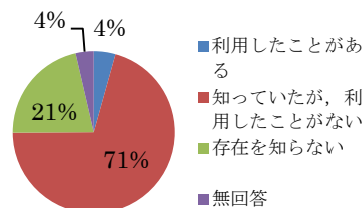
低価格と言えないと感じている割合が38.5%もあり、比較的低価格10.6%の3.6倍となっていることが目立つ。さらに、メニューが少ないと感じている割合は16%で、メニューが豊富7%の倍となっている。これらの割合はいずれの学部でもほぼ同様である。



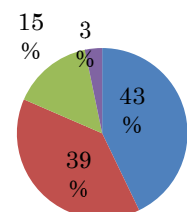
(3) 学生相談室、学生ラウンジ

様々な心や身体の悩みの相談窓口である学生相談室は、約3/4の学生が知っている。利用したことがあるのは全学で4.3%。この割合は、院生が6.4%と少し高く学部生はやや低い。この相談室の存在を知らない学生への周知の徹底が必要である。

また、大学生活における様々な問題や悩みの相談に気軽に応じてもらえる学生ラウンジは、全学で43%の学生に利用経験がある。就職情報室が併設されていることが一因かもしれない。学生ラウンジを知らない学生は無回答を含めて2割弱で、こちらも学生への周知が必要である。これらに関しては、継続的な調査とともに、割合だけでなく個々の相談内容についても統計をとっていく必要がある。



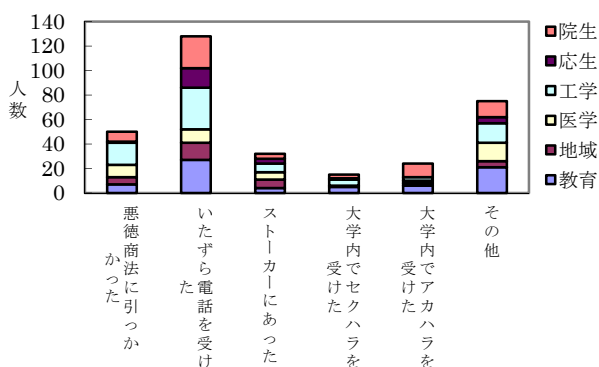
学生相談室



学生ラウンジ

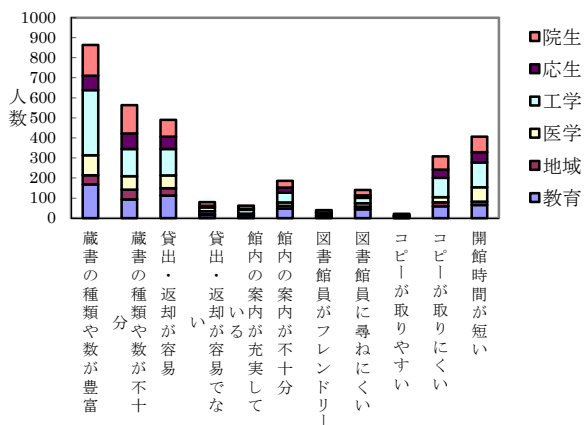
(4) 迷惑行為

迷惑行為を受けたことはないと答えた学生は93%で、7%の学生が迷惑行為の経験があることになる。複数回答可で訊いた受けた迷惑行為の種類は、いたずら電話がトップの128件、悪徳商法50件、ストーカー32件、アカハラ24件、セクハラ15件と続く。アカハラは院生が11件ある。セクハラ・アカハラは「大学内で受けた」件数であり、大学として看過できないものである。また、セクハラ・アカハラの相談先は友人が多く、ハラスメント相談員・教員・学生相談室はそれほど多くない。誰にも相談しないと回答した学生も目立っている。「その他の迷惑行為」は全学で75件あり、自由記入欄に書かれた具体的内容は別冊にまとめられているので参照されたい。



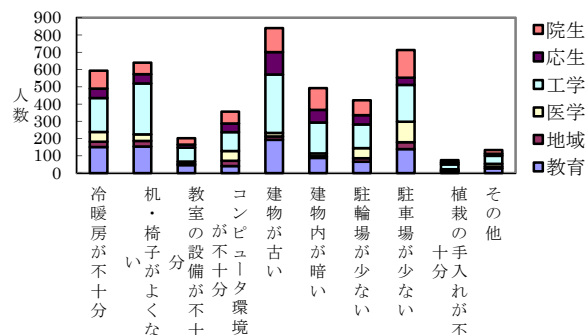
(5) 図書館について感じていること

蔵書の種類や数が豊富が864件ある一方で、種類や数が不十分という回答も564件と多い。それぞれの研究分野によって蔵書に多少の偏りがあるのかもしれない。貸出・返却が容易は490件と多く、この利便性には問題なさそうである。開館時間が短い406件あるが、24時間開館している大学の存在、インターネット環境との比較、夜型の生活リズムなどとの関係がありそうである。



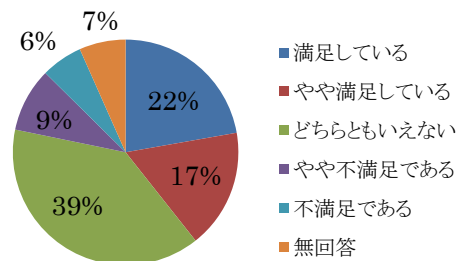
(6) 大学の施設で気になること

建物が古い840件、駐車場が少ない713件、机・椅子がよくない640件、冷暖房が不十分593件などが目立つ。工学部の建物は既に四半世紀過ぎており、暗いという意見も多く耳にしている。駐車場が少ないという意見は、交通の便がよくないことを反映しているといえる。なお、机と椅子は、今春に一部を新品と交換したばかりであるが、まだアンケートには反映されなかった可能性がある。



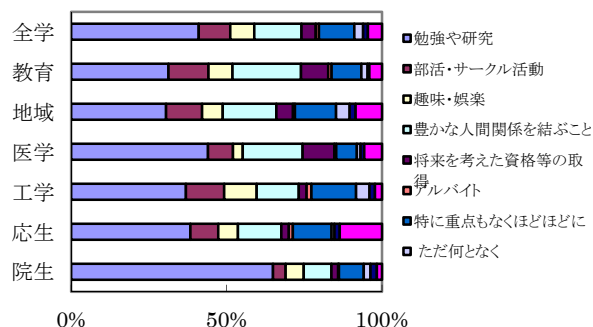
(7) 大学事務室の対応に満足していますか

全学で、満足が39%、どちらともいえないが39%、不満足が15%であるが、別冊の意見を参考にして、職員員の資質向上を図り、満足度を上げる必要がある。



(8) あなたは、大学生活で何を第一に置いた生活をしていますか

「勉強や研究」が、全学では41%、院生のみでは65%となっている。一方で、「ほどほどに」「ただ何となく」が合わせて全学で14%もあることが気になる。



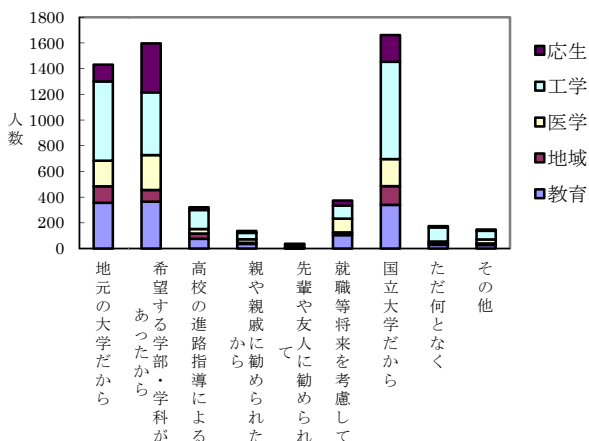
E 修学状況（学部生）

志望理由は 1 に国立！ 2 に学科！ 3 に地元！

半分の学生は 1 時間も勉強しない！

(1) 本学を選んだ主な理由

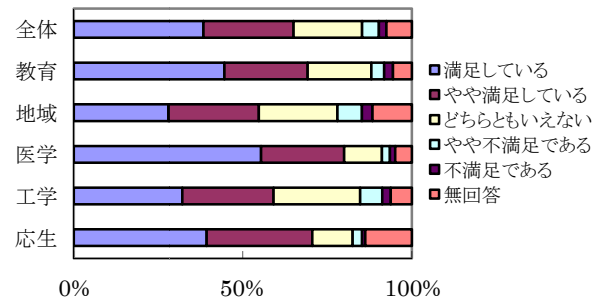
本学の志望理由を全体でみると、「国立大学だから」が 1 位（28.3%）、「希望する学部・学科があったから」が 2 位（27.2%）、「地元の大学だから」が 3 位（24.3%）であり、これらの三つが主要な志望理由となっている。この傾向はどの学部でもほぼ同じであるが、教育、医学および応生は、「希望する学部・学科があったから」を挙げた割合が一番高く、それぞれ 27.3%、30.0%および 46.5%である。地域と工学は「国立大学だから」を挙げた割合が一番高く、それぞれ 31.6%および 32.1%である。自分のやりたいことを勉強するため」という理由に加え、「地元の国立」という点が重要な要素となっている。



(2) 所属学部・学科に対する満足度

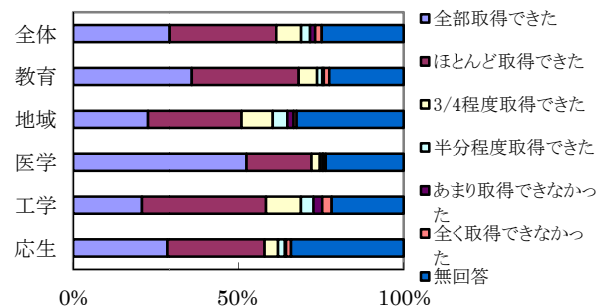
所属する学部あるいは学科に対して「満足している」と答えた学生は全体で 38.3%、「やや満足している」と答えた学生は 26.7%であり、両者を加えると 65%の学生は、概ね満足しているようである。また、「満足している」を 5 点、「やや満足している」を 4 点、「どちらともいえない」を 3 点、「やや不満足である」を 2 点、

「不満足である」を 1 点として、学部ごとに満足度を点数化してみると、教育が 4.1、地域が 3.8、医学が 4.4、工学が 3.9、応生が 4.2 であり、いずれの学部も満足度は比較的高いといえる。



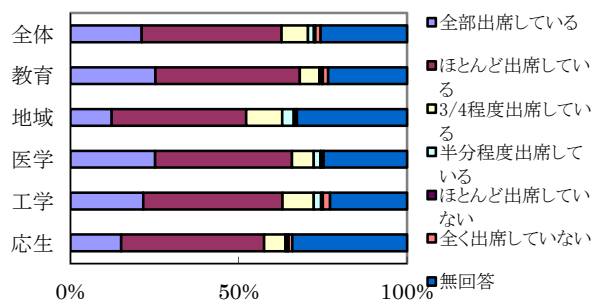
(3) 単位取得状況

これまでの単位取得状況は、「全部取得できた」が全体で 29.2%、「ほとんど取得できた」が 32.3%であり、両者を加えた 62%の学生は順調に単位を取得している。しかし、全体の 6.2%の学生は半分程度、あるいはそれ以下しか取得できていない。これらの割合は後述する授業への出席状況と非常によく似ており、単位を取得できていない学生の多くはそもそも授業に出てきていないと考えられる。

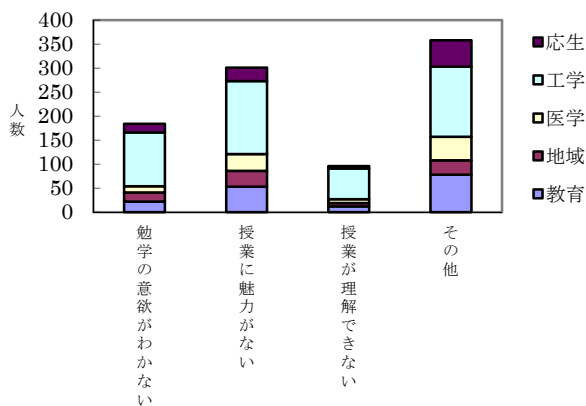


(4) 授業への出席状況

出席状況は、「全部出席している」が全体で 21.2%、「ほとんど出席している」が 41.5%であり、両者を加えた 63%の学生は出席状況に問題はない。一方、全体の 2%の学生はほとんど授業に出席しておらず、このような学生に対するケアが必要である。授業の欠席理由としては、「授業に魅力がない」が 32.0%、次いで「勉学の意欲がわかない」が 19.7%である。



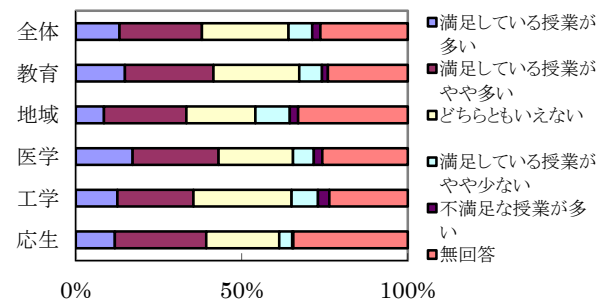
授業への出席状況



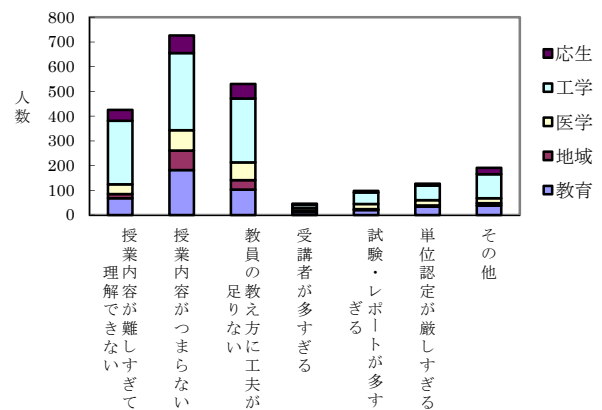
授業を欠席する理由

(5) 授業に対する満足度

授業に対する満足度では、「満足している授業が多い」が全体で 13.1%、「満足している授業がやや多い」が 24.8%であり、満足度は決して高いとはいえない。満足できない理由としては、「授業内容がつまらない」が 33.8%、「教員の教え方に工夫が足りない」が 24.8%、「内容が難しすぎて理解できない」が 19.9%の順で挙げられており、どの学部も概ね同じ割合である。各学部では授業評価を行い、年々改善がなされていると思われるが、教員側に対する不満は依然として多い。一方、学生自らの意欲や努力が不足しているために授業を理解できないケースも多いと考えられる、大学・教員側と学生側双方における問題点をさらに検証する必要がある。



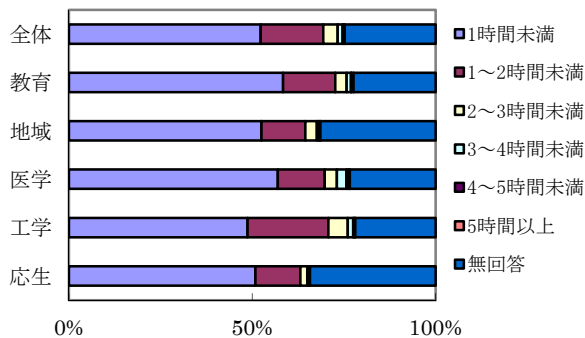
授業に対する満足度



授業に満足できない理由

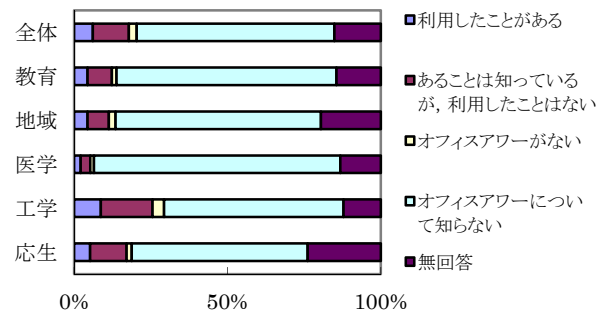
(6) 授業の予習・復習時間

1日に予習・復習にかかる平均時間は、「1時間未満」が52.3%、「1～2時間未満」が17.1%であり、「2時間以上勉強する」のはたったの6%しかない。しかし、このような割合は、本学が突出しているわけではない。例えば、新潟大学の調査（18年度）では50%、徳島大学（19年度）では66%、北海道大学（18年度）では48%の学生が「1時間未満」の予習・復習時間を回答しており、どの大学も概ね同じ状況である。前述の授業に満足できない理由として「授業を理解できない」と答えた学生の中には、予習や復習に費やす時間が少なすぎるために理解できない学生も多いと考えられる。また、後述するように、オフィスアワー等を利用して積極的に教員へ質問に行き、わからない点をそのままにしない学生の割合が非常に少ないことも一因となっているのであろう。

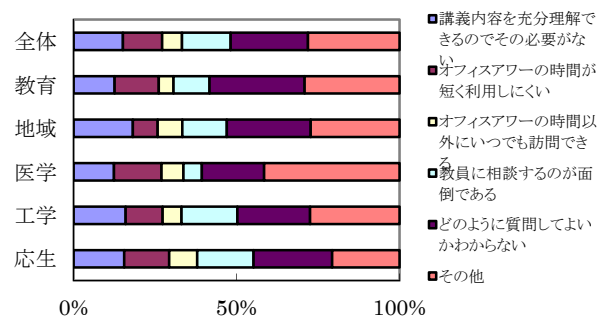


(7) オフィスアワーの利用

オフィスアワーを利用したことがあるかとの問いには、全体でわずか6.1%しか利用した経験のある学生がいない。また、64.5%の学生は、オフィスアワーの制度そのものを知らないと回答している。特に、医学部では80%の学生が知らないと回答している。オフィスアワーの制度を知っていても利用したことがない学生は11.7%である。このような学生は、利用しない理由として、「どのように質問してよいかわからない」、「教員に相談するのが面倒である」などの理由を挙げている。講義に対する理解度を上げるためにも、この制度を学生側に周知させるとともに、利用しやすい環境を整備する必要がある。



オフィスアワーの利用状況



オフィスアワーを利用しない理由

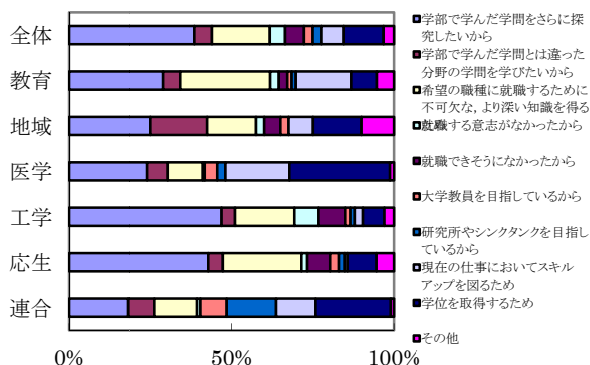
E 修学状況（院生）

岐阜大学で学んだ分野を さらに探究したいから、大学院へ！

70%の学生は研究指導方法、授業・研究環境に概ね満足！

(1) 大学院を受験した理由

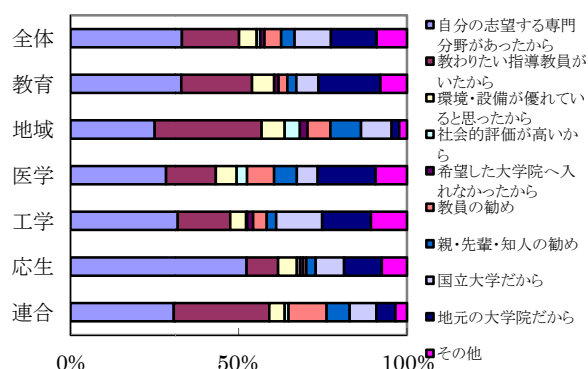
大学院を受験した理由としては、「学部で学んだ分野をさらに探究したい」が全体の1位（38.5%）、「希望の職種に就職するために必要な深い知識を得るため」が2位（17.8%）、「学位を取得するため」が3位（12.3%）、「現在の仕事においてスキルアップを図るため」が4位（6.9%）となっている。これらの割合は各研究科間で概ね同じであるが、工学研究科および応用生物科学研究科は、「学部で学んだ分野をさらに探究したい」を挙げた割合が他の研究科と比較して特に高く、それぞれ46.9%および42.9%となっている。また、連合大学院および医学系研究科では博士課程の学生が多いためか、「学位を取得するため」が理由の1位となっている。



(2) 岐阜大学大学院を選んだ理由

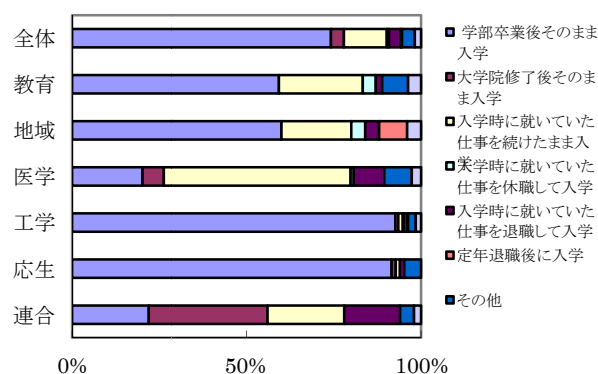
岐阜大学大学院を選んだ理由としては、「自分の志望する専門分野があったから」が全体で1位（33.1%）であり、これは各研究科でも1位の理由となっている。特に応用生物科学研究科はこの理由を挙げる割合が52.3%と他の研究科に比べて高い。全体の2位（17.0%）には「教わりたい指導教員がいたから」が、3位（13.6%）には「地元の大学院だから」が理由として挙げられており、これらの理由はどの研究科でも上位の理由とな

っている。



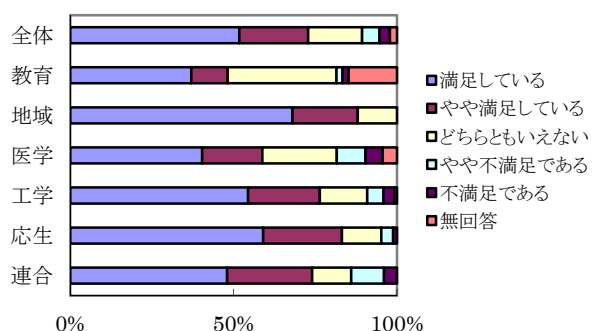
(3) 入学までのキャリア

大学院へは学部からそのまま進学する割合が最も高く、全体で74.2%である。中でも、工学研究科と応用生物科学研究科はこの割合が非常に高く、それぞれ90%以上となっている。次いで割合が高い回答は「入学時に就いていた仕事を続けたまま入学」であり、全体で12.5%を占めている。医学系研究科では医師として勤務する傍ら学位の取得を目指す者が多いと思われる。「入学時に就いていた仕事を続けたまま入学」の割合が53.5%で1位となっている。



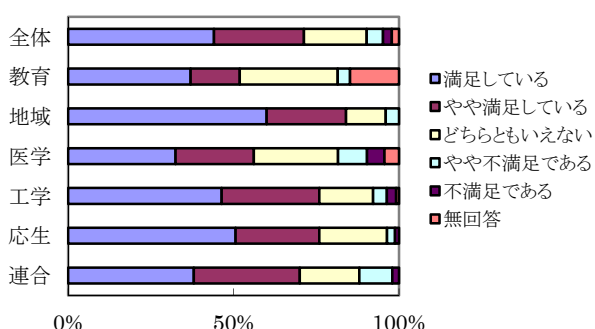
(4) 研究指導方法に対する満足度

現在受けている研究指導方法について、「満足している」と回答した者は全体で 51.7%, 「やや満足している」と回答した者は 21.1% であり, 両者を合わせると 72.8% の院生は概ね指導方法に満足しているようである。両者を合わせた割合を各研究科別で見ると, 地域科学研究科で 88.0%, 工学研究科で 76.4%, 応用生物科学研究科で 83.1%, 連合研究科で 74.0% であり, 満足度は高いといえる。しかし, 教育学研究科および医学系研究科はそれぞれ 48.1% および 58.8% であり, 比較的満足度が低い。



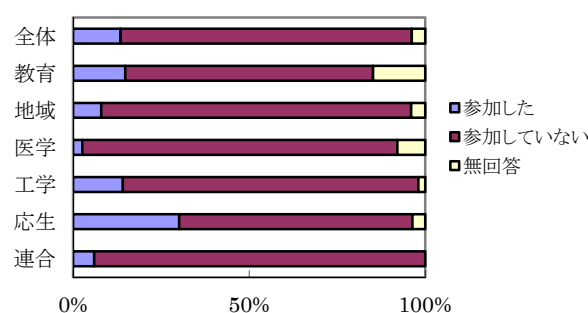
(5) 授業・研究環境に対する満足度

現在の授業・研究環境に対する満足度は, 前述の「研究指導方法に対する満足度」とほぼ同様の結果である。すなわち, 「満足している (44.1%)」と「やや満足している (27.2%)」を合わせた割合は 71.3% であり, 概ね授業や研究環境に満足しているといえる。また, 研究科別で見た結果も先ほどと同様であり, 地域科学研究科, 工学研究科, 応用生物科学研究科および連合研究科では, いずれも「満足している」と「やや満足している」を合わせた割合が 70% 以上となっている。しかし, 教育学研究科および医学系研究科ではその割合がそれぞれ 51.9% および 56.1% であり, 比較的満足度が低い。

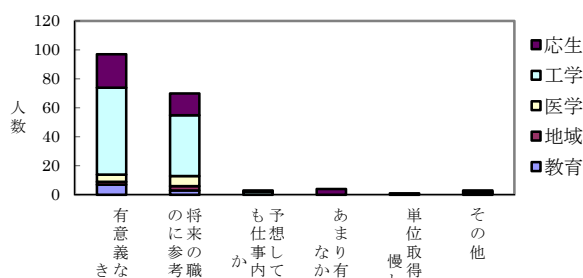


(6) インターンシップへの参加

インターンシップへ参加した院生の割合はわずか 13.5% であり, 非常に少ない。参加した院生からは, 「有意義な体験ができた (54.9%)」, 「将来の職種を選ぶのに参考になった (39.0%)」などの感想が多く挙げられている。「あまり有意義ではなかった」と回答した院生はわずか 0.5% であり, インターンシップへの積極的な参加を啓蒙する必要がある。一方, 最近是不景気などの影響からか, 以前はインターンシップを受け入れていた企業が取りやめるなどの話も耳にしており, インターンシップへの参加が少ないのは, 自分の希望する職種や会社でそのような制度が実施されていないことも理由の一つかもしれない。



インターンシップへの参加状況



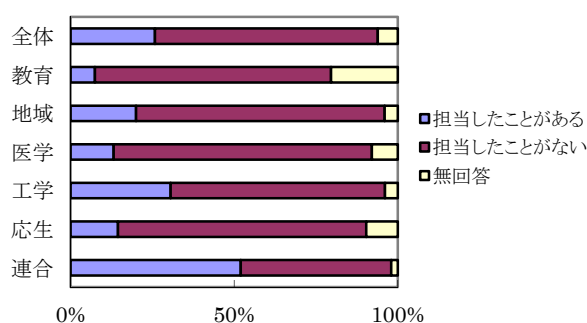
インターンシップに参加した感想

(7) TA, RAの担当

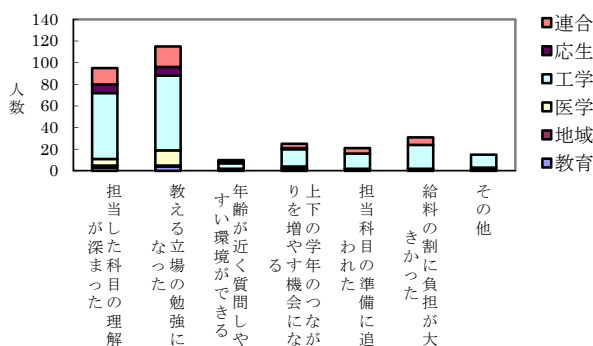
TA の担当経験に関する調査では, 「担当したことがある」と回答した者が 25.8% に留まっている。修士課程と博士課程, あるいは各研究科により事情が異なるのであろうが, 担当経験者が少ないのは, TA に関わる予算が少ないことに起因しているであろう。TA を担当した者の感想では, 「教える立場の勉強になった」と回答した者が 43.2%, 「担当した科目の理解が深まった」

が 35.7%であり、担当したことが有意義であったと思われる。しかし、「給料の割に負担が大きかった」と回答した者が 11.7%あり、内容の見直し、あるいは予算の増額等の措置が必要かもしれない。

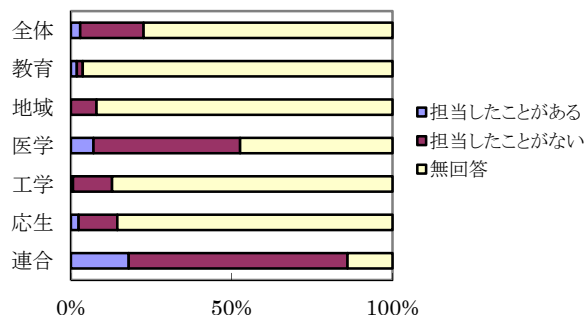
博士後期課程の学生を対象に RA の担当経験について尋ねたところ、「担当したことがある」と回答した者はわずか 12.9%であり、TA と同様に低い。経験者の感想では、「給料がもらえて助かった」が 35.2%、「担当した内容の理解が深まった」が 29.6%であり、有意義な点がある一方で、「研究を進める上で負担になった」とネガティブな面を回答した者も 13.0%いる。



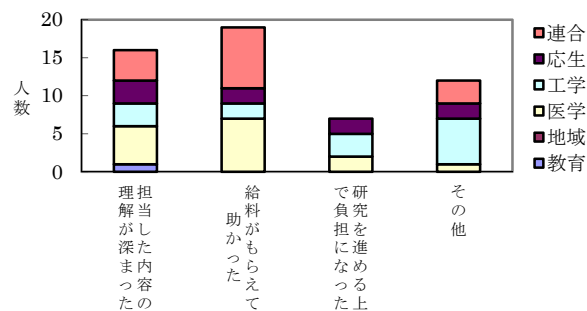
TA の担当経験



TA を担当した感想



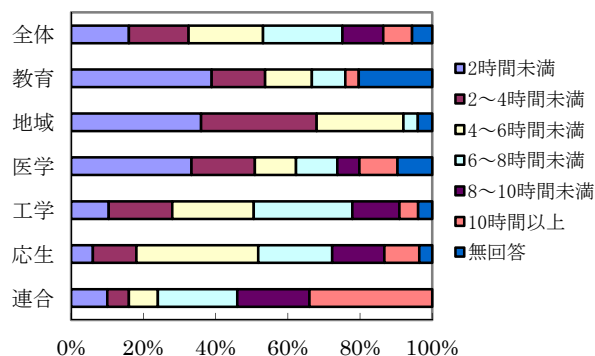
RA の担当経験



RA を担当した感想

(8) 研究に費やす時間

1日に費やす平均研究時間は、「6～8 時間未満」と回答した者が全体で 1 番多く、23.3%である。以下、「4～6 時間未満」が 21.8%、「2～4 時間未満」が 17.5%、「2 時間未満」が 17.0%、「8～10 時間未満」が 12.0%、「10 時間以上」が 8.5%と続く。各研究科間では差があり、教育学研究科、地域科学研究科および医学系研究科は、「2 時間未満」と回答した者の割合が 1 番高く、それぞれ 38.9%、36.0%および 33.3%である。工学研究科は「8～10 時間未満」の回答が 1 番多く、27.3%、応用生物科学研究科は「4～6 時間未満」の回答が 1 番多く、33.7%、連合大学院は「10 時間以上」の回答が 1 番多く、34.0%の割合である。このような差の原因は明らかでないが、研究形態の違いなどを反映しているのかもしれない。工学、応用生物科学および連合研究科などでは実験に費やす時間がおのずと多くなるのに対し、教育および地域科学研究科では講義等の割合が多いのかもしれない。医学系研究科については、先述したとおり「入学時に就いていた仕事を続けたまま入学」した者が非常に多く、診療に携わる時間が多いために研究に費やす時間が少ないのではないだろうか。



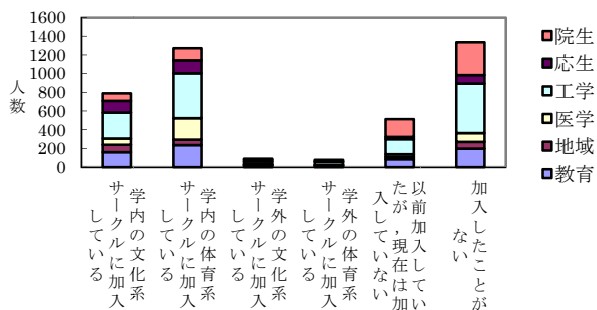
F 課外活動等

半数以上の学生がサークルに加入

51人からアルコールの訴え
岐大祭の参加者は36%にとどまる

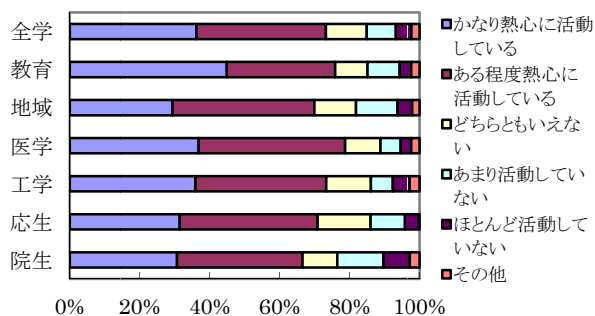
(1) 学内外のサークルに加入していますか

学生の半数以上が学内サークルに加入しており、文科系と体育系の割合は4:6となっている。学外のサークルへ加入している学生は169人。サークルからリタイアした学生およびサークルに加入したことがない学生は、工学部と院生に多い。サークル活動は仲間づくりに最適の場であり、院生が学部生を指導するような、縦のつながりを育むことが今後の課題といえるであろう。なお、加入の際には、勧誘を称した迷惑行為もあるので、注意が必要である。



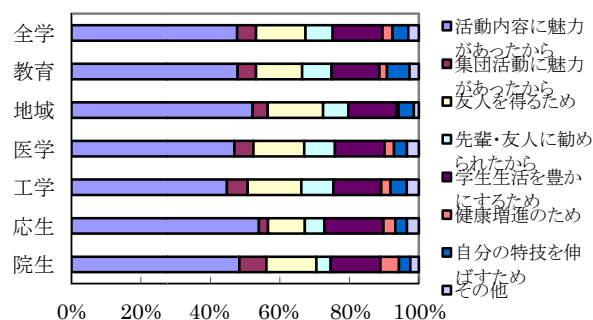
(2) サークルでの活動状況

サークルに加入している学生の73.2%が活動に熱心に取り組んでいると回答している。



(3) サークルに加入した主な理由

サークルに加入した理由は「活動内容に魅力があったから」が48%と多く、続いて「友人を得るため」と「学生生活を豊かにするため」がともに14%と続いている。



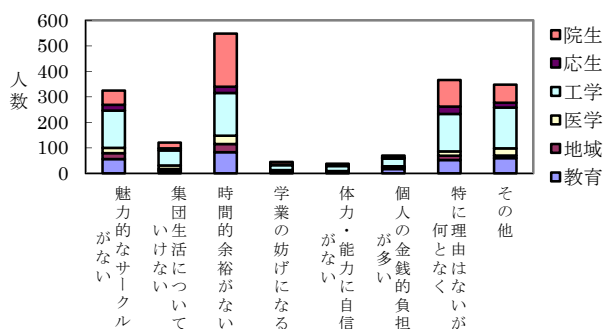
(4) サークルで困っていること

「お金の問題」で困っている学生が275人(13%)と多い。遠征費や備品費など、活動資金にお金がかかると想像できる。また、仲間づくりのために加入した学生が多いと思われるが、「上下関係」「友人関係」など対人関係で困っている学生は合わせて144人(7%)いる。アルコールハラスメントで困っていると訴えた学生は51人(2%)いる。お酒を交えた交流は、大学生活の思い出かもしれないが、節度を守るよう心がけないといけない。



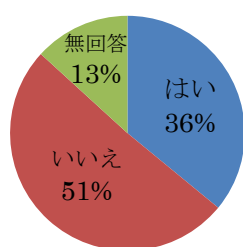
(5) サークルに加入しない主な理由

「時間的余裕がない」との理由が 29%と最も多く、続いて「サークルの活動に魅力を感じない」が 17%、「集団活動についていけない」が 7%となっている。
 「特に理由がない」と「その他」を合わせると 38%に及び、サークル活動自体に関心を持っていないことが浮き彫りとなった。



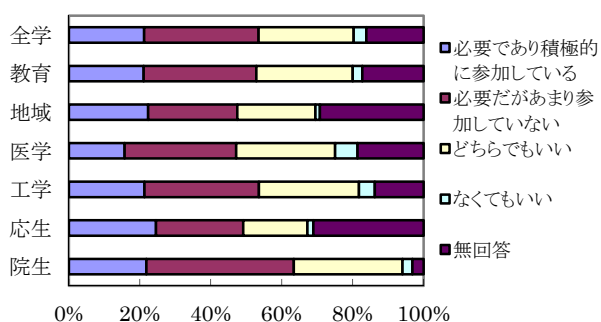
(6) 昨年の岐大祭に参加しましたか

昨年の岐大祭の参加者は 36%にとどまり、半数以上が参加しなかったと回答している。遠方から通学する学生が多いからであろうか。



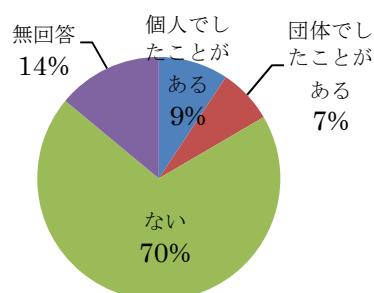
(7) 岐大祭や企業説明会などの学生行事について

学生行事に「必要と考え積極的に参加している」学生は全体で 21%である。しかし、「必要と考えてはいないが参加していない (32%)」、「どちらでもいい (27%)」が多いことから、学生が興味を持てるように内容を充実させる必要があると思われる。



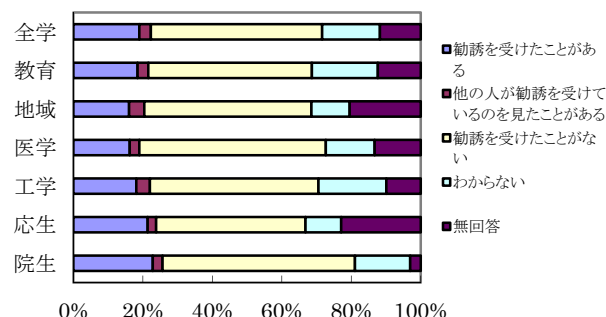
(8) 大学入学後のボランティア経験

大学入学後にボランティア活動をしたことがある学生は、個人、団体合わせて 16%で、70%の学生は活動経験がない。教育学部だけは活動経験が 30%と高い。



(9) カルト宗教団体や自己啓発セミナーなどへの参加勧誘を受けたことがありますか

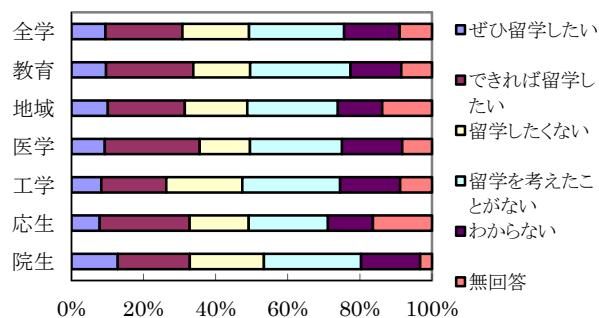
「勧誘を受けたことがある」学生は 19%、「他の人が勧誘を受けているのを見たことがある」は 3%ある。キャンパス内での勧誘かどうかはわからないが、個人情報（携帯番号やメールアドレス）の扱いには充分注意する必要がある。



(10) 海外留学を希望しますか

全体では、「ぜひ留学したい」と「できれば留学したい」を合わせて 31%、「留学をしたくない」と「留学を考えたことがない」を合わせて 45%である。

学部でみると、留学を希望する学生の割合が多いのは医学部、少ないのは工学部である。

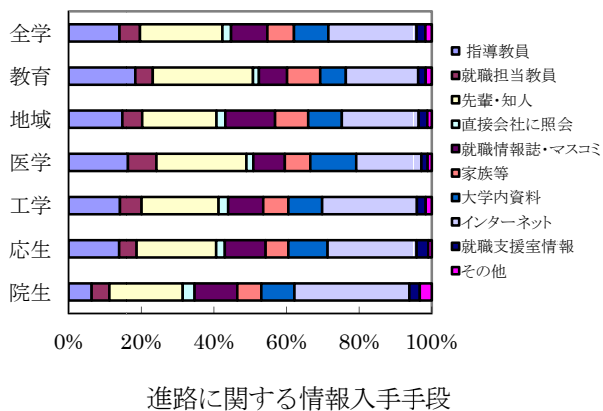
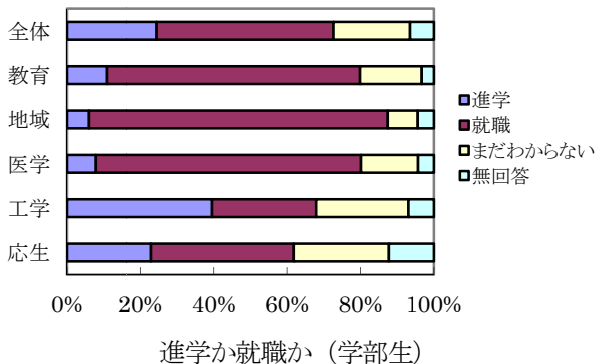


G 進路と就職

4月時点で20%が進路未決定 迷いの傾向目立つ

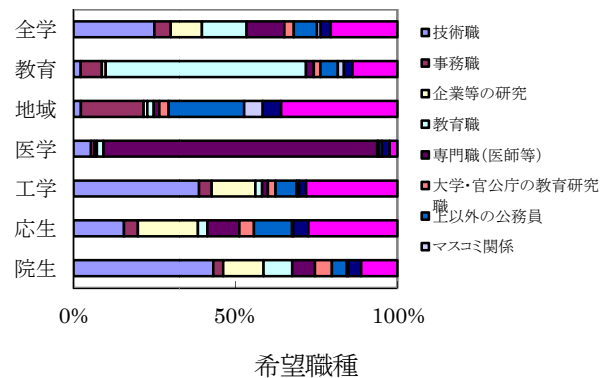
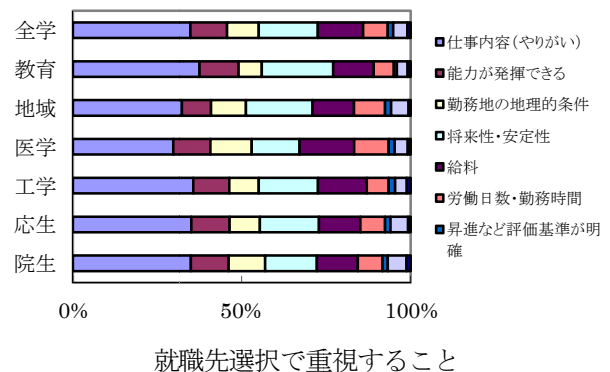
(1) 進路

4月時点の調査で、学部生の進学希望が24.4%、就職希望が48.2%。しかし、「まだわからない」が20.9%いる。昨今の不況下において、進路に迷っている様子が見てとれる。進路に関する情報入手手段は、インターネットが24.3%、先輩・知人が22.7%。指導教員と就職担当教員を合わせて20%程度で、この三つが主要な手段となっている。



(2) 就職

就職先の選択で重視することは、仕事内容（やりがい）が34.8%で他を大きく引き離している。希望業種は、技術職・教育職・専門職がトップ3であるが、これにはそれぞれ工学部・教育学部・医学部が対応しており、その結果といえる。また、ここでも未定と回答した学生が20%おり、進路でも確認した「迷い」が再見される。就職セミナーに関しては、参加する・時間があれば参加するが、合わせて60%を占めている。



2010 年度学生生活実態調査

2010 年度学生生活実態調査 質問項目・集計結果

A. 所属について《学部生用》

1 【全員】 国籍・性別はどれですか、	(回答数/割合)
1. 日本人男	2280/57.1%
2. 日本人女	1654/41.4%
3. 留学生男	27/ 0.7%
4. 留学生女	21/ 0.5%
無回答	12/ 0.3%
2 【全員】 所属学部はどこですか、	(回答数/在籍数)
1. 教育学部	844/1087
2. 地域科学部	318/ 460
3. 医学部	509/ 889
4. 工学部	1774/2477
5. 応用生物科学部	537/ 885
無回答	12
3 【医学、工学、応生の方】 学科はどこですか、	(回答数/在籍数)
1. 医学科	198/546
2. 看護学科	311/343
1. 社会基盤工学科	196/311
2. 機械システム工学科	224/310
3. 応用化学科	213/256
4. 電気電子工学科	133/294
5. 生命工学科	197/262
6. 応用情報学科	241/343
7. 機能材料工学科	218/263
8. 人間情報システム工学科	191/259
9. 数理デザイン工学科	124/179
1. 食品生命科学課程	266/340
2. 生産環境科学課程	187/354
3. 獣医学課程	78/191
無回答	43
4 【全員】 何年生ですか、	(回答数/割合)
1. 1年生	1134/28.4%
2. 2年生	900/22.5%
3. 3年生	1009/25.3%
4. 4年生	882/22.1%
5. 5年生	37/ 0.9%
6. 6年生	16/ 0.4%
無回答	16/ 0.4%

A. 所属について《院生用》

1 【全員】 国籍・性別はどれですか、	(回答数/割合)
1. 日本人男	566/71.9%
2. 日本人女	153/19.4%
3. 留学生男	32/ 4.1%
4. 留学生女	36/ 4.6%
2 【全員】 所属研究科はどこですか、	(回答数/在籍数)
1. 教育学研究科	54/152
2. 地域科学研究科	25/ 45
3. 医学系研究科	114/280
4. 工学研究科	461/748
5. 応用生物科学研究科	83/195
6. 農学研究科	1/ 3
7. 連合農学研究科	17/ 77
8. 連合獣医学研究科	17/ 38
9. 連合創薬医療情報研究科	16/ 27
3 【全員】 課程はどちらですか、	(回答数/在籍数)
1. 博士前期課程（修士課程）	665/1132
2. 博士後期課程（博士課程）	115/433
無回答	7
4 【全員】 何年生ですか、	(回答数/割合)
1. 1年生	482/61.2%
2. 2年生	235/29.9%
3. 3年生	38/ 4.8%
4. 4年生	26/ 3.3%
無回答	6/ 0.8%

B. 通学・住居について《学部生・院生共通》

5 【全員】 あなたの主な通学方法はどれですか、	
1. 徒歩	4.7%
2. 自転車	36.1%
3. バイク	3.4%
4. 電車・バス	36.9%
5. 自動車	18.6%

無回答 0.2%

6 【全員】 通学時間はどれくらいですか、	
1. 15 分未満	35.4%
2. 15～30 分未満	11.8%
3. 30 分～1 時間未満	13.2%
4. 1～1 時間 30 分未満	16.9%
5. 1 時間 30 分～2 時間未満	17.9%
6. 2 時間以上	4.7%
無回答	0.1%
7 【全員】 通学中に交通事故にあった、または、起こしたことがありますか、	
1. ある	6.8%
2. ない	92.6%
無回答	0.6%
8 【全員】 あなたの住居はどれですか、	
1. 自宅	58.3%
2. アパート・マンション	32.7%
3. 学生寮	3.7%
4. 間借り（下宿）	2.7%
5. 親戚・知人宅	0.9%
6. 国際交流会館	0.4%
7. その他	0.6%
無回答	0.7%
9 【問 8 で 2～7 を選んだ方】 1 ヶ月の家賃はいくらですか、（光熱水料を除く）	
1. 3 万円未満	21.8%
2. 3～4 万円未満	31.3%
3. 4～5 万円未満	27.1%
4. 5～6 万円未満	14.8%
5. 6～7 万円未満	2.1%
6. 7～8 万円未満	1.4%
7. 8 万円以上	1.6%
10 【問 8 で 2～7 を選んだ方】 現在の住居に満足していますか、	
1. 満足している	51.6%
2. やや満足している	31.3%
3. どちらともいえない	9.1%
4. やや不満足である	6.1%
5. 不満足である	2.0%
11 【問 10 で 4, 5 を選んだ方】 その理由はどれですか、（複数回答可）	(件数)
1. 狭い	159
2. 家賃が高い	98
3. 通学に不便	98
4. 日常生活に不便	116
5. まわりの環境がよくない	85
6. その他	98
C. 収入・支出について《学部生・院生共通》	
12 【全員】 あなたの家庭の年収（税込み）はどれくらいですか、	
1. 250 万円未満	6.9%
2. 250～500 万円未満	15.1%
3. 500～750 万円未満	14.3%
4. 750～1,000 万円未満	11.2%
5. 1,000～1,500 万円未満	5.3%
6. 1,500 万円以上	1.4%
7. わからない	43.4%
無回答	2.5%
13 【全員】 あなたの 1 ヶ月の平均必要経費はいくらぐらいですか、（授業料は除く）	
1. 3 万円未満	26.6%
2. 3～5 万円未満	35.2%
3. 5～10 万円未満	25.3%
4. 10～15 万円未満	6.5%
5. 15～20 万円未満	1.6%
6. 20～25 万円未満	0.4%
7. 25～30 万円未満	0.4%
8. 30 万円以上	0.4%
無回答	3.6%
14 【全員】 1 ヶ月の平均の食費はどれくらいですか、	
1. 2 万円未満	42.6%
2. 2～3 万円未満	37.0%
3. 3～4 万円未満	11.0%
4. 4～5 万円未満	3.2%
5. 5～7 万円未満	1.4%
6. 7 万円以上	0.7%
無回答	4.2%

15 【携帯電話を持っている方】 携帯電話関連で 1 ヶ月にかかる費用はどれくらいですか、	
1. 5,000 円未満	23.6%
2. 5,000 円～1 万円未満	63.1%
3. 1～1.5 万円未満	8.1%
4. 1.5～2 万円未満	1.1%
5. 2 万円以上	0.3%
6. わからない	3.0%
無回答	1.0%
16 【全員】 現在の経済状況を選んでください、	
1. ゆとりがある	7.9%
2. 普通（あまり不自由を感じない）	55.4%
3. やや苦しい（奨学金または軽度のアルバイトで充足できる）	28.3%
4. 大変苦しい（定期的なアルバイトが必要である）	7.4%
無回答	1.1%
17 【全員】 奨学金を受けていますか、	
1. 現在受けている	26.1%
2. 現在受けていないが、受けたい	21.1%
3. 現在受けていないし、希望もしない	51.4%
無回答	1.4%
18 【全員】 授業料免除を希望しますか、	
1. 現在免除されており、次回も申請する	7.9%
2. 現在免除されているが、次は希望しない	0.9%
3. 現在免除されていないが、次回は希望する	19.9%
4. 現在免除されていないし、希望もしない	69.6%
19 【全員】 現在アルバイトをしていますか、1 週間の平均従事日数は何日ですか、	
1. アルバイトをしていない	44.4%
2. 1 日	8.8%
3. 2 日	15.8%
4. 3 日	18.7%
5. 4 日	8.7%
6. 5 日以上	2.9%
無回答	0.8%
20 【問 19 で 2～6 を選んだ方】 1 週間の従事時間は合計何時間ですか、	
1. 5 時間未満	10.2%
2. 5～10 時間未満	15.5%
3. 10～15 時間未満	12.8%
4. 15～20 時間未満	10.7%
5. 20～25 時間未満	5.1%
6. 25 時間以上	2.3%
無回答	43.4%
21 【問 19 で 2～6 を選んだ方】 アルバイトによって勉強に支障をきたしていませんか、	
1. 支障をきたしていない	47.3%
2. 支障をきたしている	8.1%
無回答	44.6%
22 【問 19 で 2～6 を選んだ方】 アルバイトの主な目的は何ですか、（複数回答可）	
1. 生活費や学費のため	29.7%
2. レジャーや旅行のため	13.5%
3. 娯楽・嗜好品等のため	29.7%
4. 高額商品購入のため	2.9%
5. 課外活動費のため	6.3%
6. 社会経験のため	15.2%
7. その他	2.7%
23 【問 19 で 2～6 を選んだ方】 どのようなアルバイトをしていますか、（複数回答可）	
1. 家庭教師・塾講師等	28.6%
2. 会場設営・撤収、搬入搬出	2.3%
3. 受付・接客	20.8%
4. イベントスタッフ補助	1.9%
5. 商品販売	9.9%
6. 商品等整理・包装	2.6%
7. コンビニ・飲食店等手伝い	26.0%
8. 駐車場整理員	0.0%
9. 引越スタッフ	0.4%
10. その他	7.6%
24 【問 19 で 2～6 を選んだ方】 アルバイトによる平均月収はいくらぐらいですか、	
1. 3 万円未満	25.8%
2. 3～5 万円未満	38.2%
3. 5～7 万円未満	22.4%
4. 7～10 万円未満	10.6%

2010 年度学生生活実態調査

5. 10～15 万円未満	1. 3%
6. 15 万円以上	1. 7%
25 【問 19 で 2～6 を選んだ方】アルバイトでトラブルを経験したことがありますか、どのようなトラブルですか、(複数回答可)	
1. ない	81. 3%
2. 給料の不払い	1. 7%
3. 契約より給料が低かった	1. 7%
4. 客とのトラブル	6. 6%
5. 解雇	1. 0%
6. 雇用者との意見の不一致	3. 5%
7. 事故・ケガ	2. 3%
8. その他	1. 7%

D. 学生生活について《学部生・院生共通》

26 【全員】昼食は主にどこを利用していますか、	
1. 第 1 食堂	28. 6%
2. 第 2 食堂	17. 0%
3. PECO	3. 1%
4. ルポ (ラム)	1. 1%
5. 弁当を購入	13. 8%
6. 弁当持参	18. 3%
7. 自宅	4. 3%
8. その他	8. 6%
9. 昼食を食べない	0. 3%
無回答	4. 8%
27 【全員】学生食堂について感じていることはどれですか、(複数回答可)	
1. メニューが豊富	7. 0%
2. メニューが少ない	16. 0%
3. 比較的低価格	10. 6%
4. 低価格といえない	38. 5%
5. 価格の割に質がよい	3. 1%
6. 価格相応の質	6. 3%
7. 特にない	14. 6%
8. その他	4. 0%

28 【全員】学生相談室を利用したことがありますか、	
1. 利用したことがある	4. 3%
2. 学生相談室があるのは知っていたが、利用したことがない	70. 6%
3. 学生相談室があるのを知らない	21. 5%
無回答	3. 6%

29 【全員】学生ラウンジを利用したことがありますか、	
1. 利用したことがある	42. 9%
2. 学生ラウンジがあるのは知っていたが、利用したことがない	38. 6%
3. 学生ラウンジがあるのを知らない	15. 3%
無回答	3. 3%

30 【全員】あなたは、これまでに迷惑行為を受けたことがありますか、(複数回答可)	(件数)
1. 受けたことはない	4276/93%
2. 悪徳商法に引っかかった	50
3. いたずら電話を受けた	128
4. ストーカーにあった	32
5. 大学内でセクハラを受けた	15
6. 大学内でアカハラを受けた	24
7. その他 (回答用紙の裏面の自由記入欄に具体的内容を書いてください)	75

31 【問 30 で 5 を選んだ方】誰に相談しましたか、(件数)	
1. 友人	82
2. 家族	37
3. ハラスメント相談員	21
4. 教員	13
5. 学生相談室	4
6. その他	19
7. 誰にも相談しない	42

32 【問 30 で 6 を選んだ方】誰に相談しましたか、(件数)	
1. 友人	35
2. 家族	31
3. ハラスメント相談員	6
4. 教員	11
5. 学生相談室	6
6. その他	6
7. 誰にも相談しない	20

33 【全員】図書館について感じていることはどれですか、(複数回答可)	(件数)
1. 蔵書の種類や数が豊富	864
2. 蔵書の種類や数が不十分	564

3. 貸出・返却が容易	490
4. 貸出・返却が容易でない	80
5. 館内の案内が充実している	62
6. 館内の案内が不十分	186
7. 図書館員がフレンドリー	40
8. 図書館員に尋ねにくい	140
9. コピーが取りやすい	21
10. コピーが取りにくい	308
11. 開館時間が短い	406
12. 特にない	2119
13. その他	153

34 【全員】大学の施設で気になることがありますか、(複数回答可)	(件数)
1. 冷暖房が不十分	593
2. 机・椅子がよくない	640
3. 教室の設備が不十分	202
4. コンピュータ環境が不十分	356
5. 建物が古い	840
6. 建物内が暗い	492
7. 駐輪場が少ない	422
8. 駐車場が少ない	713
9. 植栽の手入れが不十分	75
10. その他	133
11. 特にない	1701

35 【全員】大学事務室の対応に満足していますか、	
1. 満足している	22. 2%
2. やや満足している	17. 1%
3. どちらともいえない	38. 9%
4. やや不満足である	9. 2%
5. 不満足である	5. 9%
無回答	6. 6%

36 【全員】あなたは、大学生活で何を第 1 においた生活をしていますか、	
1. 勉強や研究	41. 0%
2. 部活・サークル活動	10. 2%
3. 趣味・娯楽	7. 7%
4. 豊かな人間関係を結ぶこと	15. 2%
5. 将来を考えた資格等の取得	4. 6%
6. アルバイト	1. 0%
7. 特に重点もなくほどほどに	11. 4%
8. ただ何となく	2. 9%
9. その他	1. 5%
無回答	4. 5%

E. 修学状況について《学部生用》

37 【全員】あなたが本学を選んだ主な理由は何ですか、(複数回答可)	(件数)
1. 地元の大学だから	1432
2. 希望する学部・学科があったから	1600
3. 高校の進路指導による	322
4. 親や親戚に勧められたから	137
5. 先輩や友人に勧められて	38
6. 就職等将来を考慮して	373
7. 国立大学だから	1664
8. ただ何となく	174
9. その他	148

38 【全員】所属している学部・学科に満足していますか、	
1. 満足している	38. 3%
2. やや満足している	26. 7%
3. どちらともいえない	20. 3%
4. やや不満足である	5. 0%
5. 不満足である	2. 2%
無回答	7. 5%

39 【全員】これまでの単位取得状況はどうですか、	
1. 全部取得できた	29. 2%
2. ほとんど取得できた	32. 3%
3. 3/4 程度取得できた	7. 5%
4. 半分程度取得できた	2. 7%
5. あまり取得できなかった	1. 5%
6. 全く取得できなかった	2. 0%
無回答	24. 8%

40 【全員】授業への出席状況はどうですか、	
1. 全部出席している	21. 2%
2. ほとんど出席している	41. 5%
3. 3/4 程度出席している	7. 9%
4. 半分程度出席している	1. 8%
5. ほとんど出席していない	0. 4%
6. 全く出席していない	1. 6%
無回答	25. 7%

41 【問 40 で 4, 5 を選んだ方】授業を欠席する理由は何ですか、(複数回答可)	(件数)
1. 勉学の意欲がわかない	185
2. 授業に魅力がない	301
3. 授業が理解できない	96
4. その他	358

42 【全員】受講している授業に満足していますか、	
1. 満足している授業が多い	13. 1%
2. 満足している授業がやや多い	24. 8%
3. どちらともいえない	26. 1%
4. 満足している授業がやや少ない	7. 1%
5. 不満足な授業が多い	2. 5%
無回答	26. 3%

43 【問 42 で 3～5 を選んだ方】授業が満足できない理由は何ですか、(複数回答可)	(件数)
1. 授業内容が難しすぎて理解できない	426
2. 授業内容がつまらない	726
3. 教員の教え方に工夫が足りない	531
4. 受講者が多すぎる	46
5. 試験・レポートが多すぎる	98
6. 単位認定が厳しすぎる	127
7. その他	191

44 【全員】1 日平均何時間ぐらい授業の予習・復習をしていますか、ただし、試験期間中は除いてください、	
1. 1 時間未満	52. 3%
2. 1～2 時間未満	17. 1%
3. 2～3 時間未満	3. 9%
4. 3～4 時間未満	1. 4%
5. 4～5 時間未満	0. 3%
6. 5 時間以上	0. 3%
無回答	24. 8%

45 【全員】オフィスアワーを利用したことがありますか、	
1. 利用したことがある	6. 1%
2. 知っているが、利用したことはない	11. 7%
3. オフィスアワーがない	2. 6%
4. オフィスアワーについて知らない	64. 5%
無回答	15. 1%

46 【問 45 で 2 を選んだ方】オフィスアワーを利用しない主な理由は何ですか、	
1. 講義内容を充分理解できるのでその必要がない	4. 3%
2. オフィスアワーの時間が短く利用しにくい	3. 4%
3. オフィスアワーの時間以外にいつでも訪問できる	1. 7%
4. 教員に相談するのが面倒である	4. 2%
5. どのように質問してよいかわからない	6. 7%
6. その他	8. 0%
無回答	71. 7%

E. 修学状況について《院生用》

37 【全員】大学院を受験した理由は何ですか、(複数回答可)	
1. 学部で学んだ学問をさらに探究したいから	38. 5%
2. 学部で学んだ学問とは違った分野の学問を学びたいから	5. 4%
3. 希望の職種に就職するために不可欠な、より深い知識を得るため	17. 8%
4. 就職する意志がなかったから	4. 7%
5. 就職できそうになかったから	5. 8%
6. 大学教員を目指しているから	2. 7%
7. 研究所やシンクタンクを目指しているから	2. 8%
8. 現在の仕事においてスキルアップを図るため	6. 9%
9. 学位を取得するため	12. 3%
10. その他	3. 2%

38 【全員】大学院進学にあたり、岐阜大学大学院を選んだ主な理由は何ですか、(複数回答可)	
1. 自分の志望する専門分野があったから	33. 1%
2. 教わりたい指導教員がいたから	17. 0%
3. 環境・設備が優れていると思ったから	5. 2%
4. 社会的評価が高いから	1. 0%
5. 希望した大学院へ入れなかったから	1. 2%
6. 教員の勧め	5. 0%
7. 親・先輩・知人の勧め	4. 0%
8. 国立大学だから	10. 8%
9. 地元の大学院だから	13. 6%
10. その他	9. 0%

39【全員】入学までのキャリアはどれが該当しますか。

1. 学部卒業後そのまま入学

24.2%

2. 大学院修了後そのまま入学

3.7%

3. 入学時に就いていた仕事を続けたまま入学

12.3%

4. 入学時に就いていた仕事を休職して入学

0.6%

5. 入学時に就いていた仕事を退職して入学

3.3%

6. 定年退職後に入学

0.4%

7. その他

1.8%

無回答

1.8%

40【全員】現在あなたが受けている研究指導方法に満足していますか。

1. 満足している

51.7%

2. やや満足している

21.1%

3. どちらともいえない

16.5%

4. やや不満足である

5.3%

5. 不満足である

3.2%

無回答

2.2%

41【全員】現在の授業・研究環境に満足していますか。

1. 満足している

44.1%

2. やや満足している

27.2%

3. どちらともいえない

18.9%

4. やや不満足である

5.0%

5. 不満足である

2.7%

無回答

2.2%

42【全員】インターンシップに参加しましたか。

1. 参加した

13.5%

2. 参加していない

82.7%

無回答

3.8%

43【インターンシップに参加した方】参加した感想はどれが該当しますか。〈複数回答可〉

(件数)

100

1. 有意義な体験ができた

71

2. 将来の職種を選ぶのに参考になった

3

3. 予想していたよりも仕事内容がきつかった

4

4. あまり有意義ではなかった

1

5. 単位取得のため我慢した

3

6. その他

44【全員】TAを担当したことがありますか。

1. 担当したことがある

25.8%

2. 担当したことがない

68.1%

無回答

6.1%

45【TAを担当した方】TAを担当した感想はどれが該当しますか。〈複数回答可〉

(件数)

95

1. 担当した科目の理解が深まった

115

2. 教える立場の勉強になった

10

3. 年齢が近く質問しやすい環境ができる

25

4. 上下の学年のつながりを増やす機会になる

21

5. 担当科目の準備に迫られた

31

6. 給料の割に負担が大きかった

15

7. その他

46【博士後期課程の方】RAを担当したことがありますか。

1. 担当したことがある

2.9%

2. 担当したことがない

19.7%

無回答

77.4%

47【RAを担当した方】RAを担当した感想はどれが該当しますか。〈複数回答可〉

(件数)

16

1. 担当した内容の理解が深まった

19

2. 給料がもらえて助かった

7

3. 研究を進める上で負担になった

12

4. その他

48【全員】1日平均何時間ぐらい研究に費やしていますか。

1. 2時間未満

16.0%

2. 2～4時間未満

16.5%

3. 4～6時間未満

20.6%

4. 6～8時間未満

22.0%

5. 8～10時間未満

11.3%

6. 10時間以上

8.0%

無回答

5.6%

F. 課外活動について《学部生・院生共通》

49【全員】学内外のサークル(以下同好会を含む)に加入していますか。〈複数回答可〉

(件数)

90

1. 学内の文化系サークルに加入している

1272

2. 学内の体育系サークルに加入している

91

3. 学外の文化系サークルに加入している

50【全員】海外留学を希望しますか。

1. ぜひ留学したい

9.4%

2. できれば留学したい

21.3%

3. 留学したくない

18.5%

4. 留学を考えたことがない

26.4%

無回答

51【全員】学内外のサークル(以下同好会を含む)に加入している

78

52【全員】以前加入していたが、現在は加入していない

514

53【全員】加入したことがない

1335

54【問47で1～4を選んだ方】サークルでの活動状況はどうですか。

1. かなり熱心に活動している

36.2%

2. ある程度熱心に活動している

37.0%

3. どちらともいえない

11.6%

4. あまり活動していない

8.4%

5. ほとんど活動していない

4.4%

6. その他

2.3%

55【問47で1～4を選んだ方】サークルに加入した主な理由は何ですか。

1. 活動内容に魅力があったから

47.7%

2. 集団活動に魅力があったから

5.5%

3. 友人を得るため

14.2%

4. 先輩・友人に勧められたから

7.9%

5. 学生生活を豊かにするため

14.3%

6. 健康増進のため

2.9%

7. 自分の特技を伸ばすため

4.6%

8. その他

3.0%

56【問47で1～4を選んだ方】サークルで困っていることはありますか。〈複数回答可〉

(件数)

1549

1. 特にならない

275

2. お金の問題

51

3. アルコールハラスメント

32

4. 過度な上下関係

112

5. 友人関係

6

6. 宗教上の問題

114

7. その他

57【問47で5, 6を選んだ方】サークルに加入していない主な理由は何ですか。

(件数)

325

1. 魅力的なサークルがない

121

2. 集団生活についていけない

548

3. 時間的余裕がない

45

4. 学業の妨げになる

38

5. 体力・能力に自信がない

70

6. 個人の金銭的負担が多い

366

7. 特に理由はないが何となく

348

8. その他

58【問47で5, 6を選んだ方】サークルに加入していない主な理由は何ですか。

(件数)

325

1. 魅力的なサークルがない

121

2. 集団生活についていけない

548

3. 時間的余裕がない

45

4. 学業の妨げになる

38

5. 体力・能力に自信がない

70

6. 個人の金銭的負担が多い

366

7. 特に理由はないが何となく

348

8. その他

59【全員】進学希望ですか。就職希望ですか。《学部生のみの項目》

1. 進学

24.4%

2. 就職

48.2%

3. まだわからない

20.9%

無回答

6.5%

60【全員】将来の就職先選択で重視することは何ですか。〈複数回答可〉

(件数)

34.8%

1. 仕事内容(やりがい)

10.8%

2. 能力が発揮できる

9.1%

3. 勤務地の地理的条件

17.9%

4. 将来性・安定性

13.7%

5. 給料

7.3%

6. 労働日数・勤務時間

1.6%

7. 昇進など評価基準が明確

3.9%

8. 福利厚生施設が充実

0.9%

9. その他

61【全員】将来の希望職種は決まっていますか。〈複数回答可〉

(件数)

21.0%

1. 技術職

5.5%

2. 事務職

9.0%

3. 企業等の研究

14.8%

4. 教育職

12.7%

5. 専門職(医師等)

2.4%

6. 大学・官公庁の教育研究職

7.8%

7. 6以外の公務員

1.3%

8. マスコミ関係

2.9%

9. その他

22.6%

10. 未定

62【全員】大学が行う就職セミナーに参加しますか。

1. 参加する

22.2%

2. 時間があれば参加する

37.8%

3. 参加しない

9.0%

4. まだわからない

23.4%

無回答

7.7%

G. 進路・就職について《学部生・院生共通》

63【全員】進路を考える上での情報入手手段は何ですか。〈複数回答可〉

1. 指導教員

14.0%

2. 就職担当教員

5.6%

3. 先輩・知人

22.7%

4. 直接会社に照会

2.4%

5. 就職情報誌・マスコミ

10.0%

6. 家族等

7.4%

7. 大学内資料

9.4%

8. インターネット

24.3%

9. 就職支援室情報

2.4%

10. その他

1.7%

64【全員】進学希望ですか。就職希望ですか。《学部生のみの項目》

1. 進学

24.4%

2. 就職

48.2%

3. まだわからない

20.9%

無回答

6.5%

65【全員】将来の就職先選択で重視することは何ですか。〈複数回答可〉

(件数)

34.8%

1. 仕事内容(やりがい)

10.8%

2. 能力が発揮できる

9.1%

3. 勤務地の地理的条件

17.9%

4. 将来性・安定性

13.7%

5. 給料

7.3%

6. 労働日数・勤務時間

1.6%

7. 昇進など評価基準が明確

3.9%

8. 福利厚生施設が充実

0.9%

9. その他

66【全員】将来の希望職種は決まっていますか。〈複数回答可〉

(件数)

21.0%

1. 技術職

5.5%

2. 事務職

9.0%

3. 企業等の研究

14.8%

4. 教育職

12.7%

5. 専門職(医師等)

2.4%

6. 大学・官公庁の教育研究職

7.8%

7. 6以外の公務員

1.3%

8. マスコミ関係

2.9%

9. その他

22.6%

10. 未定

67【全員】大学が行う就職セミナーに参加しますか。

1. 参加する

22.2%

2. 時間があれば参加する

37.8%

3. 参加しない

9.0%

4. まだわからない

23.4%

無回答

7.7%



2010 年度学生生活実態調査報告書

2010 年 10 月 1 日

2010 年度学生生活実態調査ワーキング・グループ

委員長	今尾茂樹	(工学部)
委員	矢橋 透	(教育学部)
	和佐田裕昭	(地域科学部)
	江村正一	(医学部)
	海野年弘	(応用生物科学部)
	佐渡忠洋	(保健管理センター)
事務	上田雅子	(学務部)
	久保田誠	(学務部)

(表紙絵：永沢 まこと)